

09 月度 例会 山行 報告書		報告者	岸上	参加 メンバー	CL: 亀山 SL: 江頭 中山、村越、杉本、天野、 吉田、安部、山田(明)、山 田(真)、飯谷、岸上
個人		報告日	10/14		
山 域	奥美濃	山行日	09 年 09 月 11 日 (金) ~		
山 名	花房山 1189m		09 年 09 月 12 日 (土)		

山行目的	奥美濃の山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会: 12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会 担当者	



09/11 曇り
19:15 N1 駐車場発
22:00 藤橋道の駅着
23:45 就寝
09/12 雨
05:00 起床
05:45 藤橋道の駅発
06:15 花房山登山口発
07:15 一本
07:55 一本
09:05 一本
10:00 山頂着
10:20 山頂発
11:30 一本
12:30 花房山登山口着

〈山行報告〉初の沢登りに向けて、先週装備を揃えるも、前日の天気予報を見ると降水確率 70%、うーんやばいかもと思いつつ、N1 駐車場で集合して本日の目的地である藤橋道の駅に向かう。V8 テントを組み立て、広いテント内で前夜祭を営む。翌朝 5 時に起床してみると、やはり天気が怪しい。後発組の出田夫妻・飯谷さんが 5 時 30 分過ぎに到着したころ雨が本格的に降り出した。登出口に着いた時には、更に雨が強くなり、亀山 CL の判断で沢登りは中止、全員で尾根道を往復する事に変更。ただ、溪流足袋とランニングシューズしか持っておらず、仕方なく溪流足袋を選択して登頂開始。登りは、雨でフードを被っていたため視界が狭く、ヤッケを履いている影響で足を動かすづらい事はあったものの、適度な登りであり気分良く登れた。また、山頂前では草が生い茂っていて藪こぎもどきのところもあった。山頂は、予想されていたことだが、景色は全く見えず。少し気温も低かったため、早々に下山を開始。下りは、地面が雨でぬかるんでおり、溪流足袋でもあったため、ライダーキックを三度ほどする羽目になり、ズボンが真っ黒で下山後に早々に着替えた。雨の中という悪コンディションではあったが、12 人という大人数での山行は楽しいものであり、次回も参加したいと思った。尚、自分自身の反省であるが雨天時を想定して登山靴を持って来るべきであった。(岸上 記)

〈感想〉当日は雨が降り、地面は急斜面が多くまた根が地上に出ているのでとても滑りやすく、何回か転んでしまった。周りの景色は雨で見渡せなかったが、雨で霧がかかった様子は原生林を歩くように幻想的で味わいのある登山道であった。途中、太きなカエルやヘビ、クモ、ヒルを見かけて、雨の中でも活動する動物たちの生き生きとした姿が、ちょっと気持ち悪く感じた。私としては、夏山合宿以来の登山だったので、久々に運動できてよかったです。亀山リーダをはじめ、皆さんありがとうございました。(吉田 記)

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード
＜花房山 山頂＞



確認 (リーダー)
亀
09/09/30
山
作成 (報告者)
岸
09/09/21
上

〈リーダー所見〉 例会山行に 12 名と多くの参加者があり、嬉しく思った。雨天により安全を見て沢登りパーティーは尾根コースへ変更や、雨の中の行動であったが、皆さん活気があり感心した。それから、不整地の登山道 (頂上付近) を歩いて奥美濃 独特の自然に触れ、久しぶりに自然との一体感を覚えるような貴重な山行が出来、良かったかなと思った。